

「学生とシニアの対話会」 事後アンケート結果
(2022年11月16日開催)

纏め：山崎 智英

*参加者（アンケート回収数21）

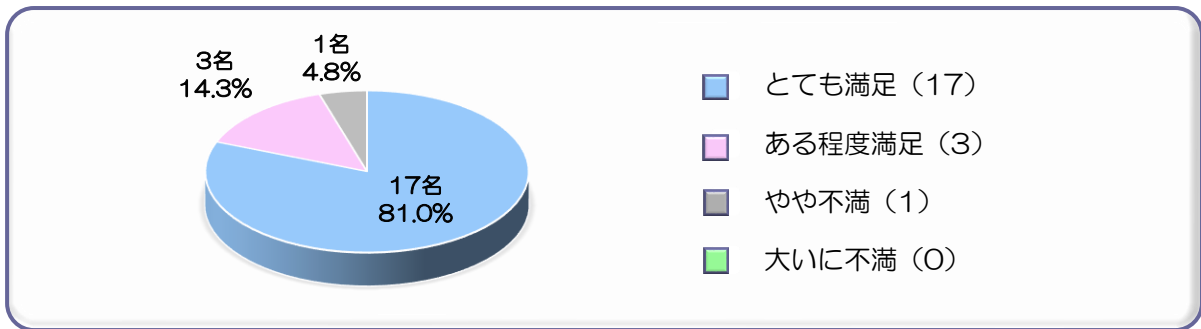
(内訳) 電気電子工学科 学部4年：6名、修士1年：7名、修士2年：7名、博士2年：1名

< 希望進路 >

		学部4年	修士1年	修士2年	博士2年
就 職	電 力	1	1	3	—
	メ-カー	—	2	1	1
	そ の 他	—	4	3	—
進 学		5	—	—	—
計		21			

➤ 講演、対話について

(1) 講演の内容は満足のいくものでしたか？その理由は？



[とても満足]

- 原子力の知識や現状の課題について理解することができた。
- 原子力についてネットや授業で得られる以上の知識を得られた。
- 今後の原子力エネルギーの重要性を通して、自分のキャリアを考えるきっかけになった。
- カーボンニュートラルを実現するために原子力発電は必要不可欠なため。
- 地層処分に関して、今までの自分の考えが変わったから。
- ネットでは分からない細かい情報まで知ることができたから。
- 知らないことを学ぶことができたから。
- 知る、学ぶきっかけとなる講演でした。
- 新たな知識を得ることができた。
- 自分が知らないことを聞くことができた。
- 自分になかった知見を多く得られた。
- 有識者から講演を頂き満足しました。
- 実際の関係者の方から貴重なお話を聞くことができた。
- 自分が考えたことのない視点からの意見を聞くことができた。
- 詳しい話を聞くことができた。

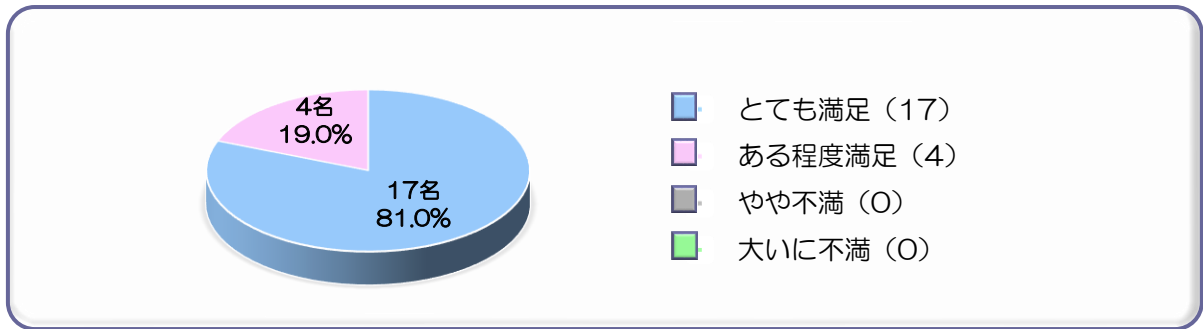
[ある程度満足]

- 対話で疑問が解決できたから。

[やや不満]

- 技術面以外の話が多かった。

(2) 対話の内容は満足のものでしたか？その理由は？



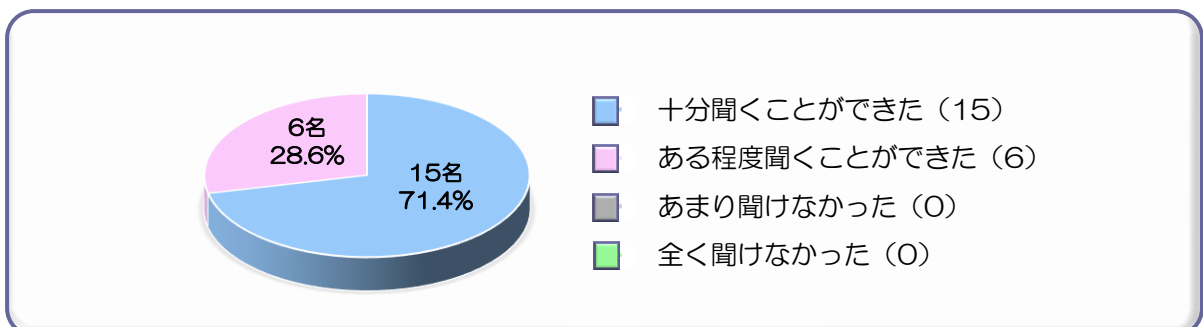
[とても満足]

- 原子力は専攻ではないため、基礎的なことから応用のようなことまで聞くことができた。
- 意見のやり取りを通じて、原子力に対する理解が深まったため。
- 現状の原子力の立場や、エネルギー分野における原子力の重要性について理解できた。
- 原子力分野の有識者と対話する機会は貴重なので満足しました。
- 業務に関わっていた方の生の声を聞くことができて良かった。
- 実際の関係者の方から貴重なお話を聞くことができた。
- 出たキーワードから、いろいろと話が広がって幅広く学ぶことができたから。
- シニアの方がわかりやすく説明してくださって、理解が深まったから。
- シニアが進行してくれたので問題なく話すことができた。
- 学習した上で自分の意見を述べる、これに対して意見をもらえたから。
- シニアの方が工学的視点でなく、他の視点からもアプローチしていたので面白かった。
- 自分の意見を聞いてもらえた上で、ディスカッションすることができたから。
- 学生とシニアの両方の意見を聞くことができた。
- 意見交換をすることができた。
- 考えの違いを多く知ることができた。
- いろいろな考え方を知ることができた。
- 思っていたことをより深く考えるきっかけとなった。

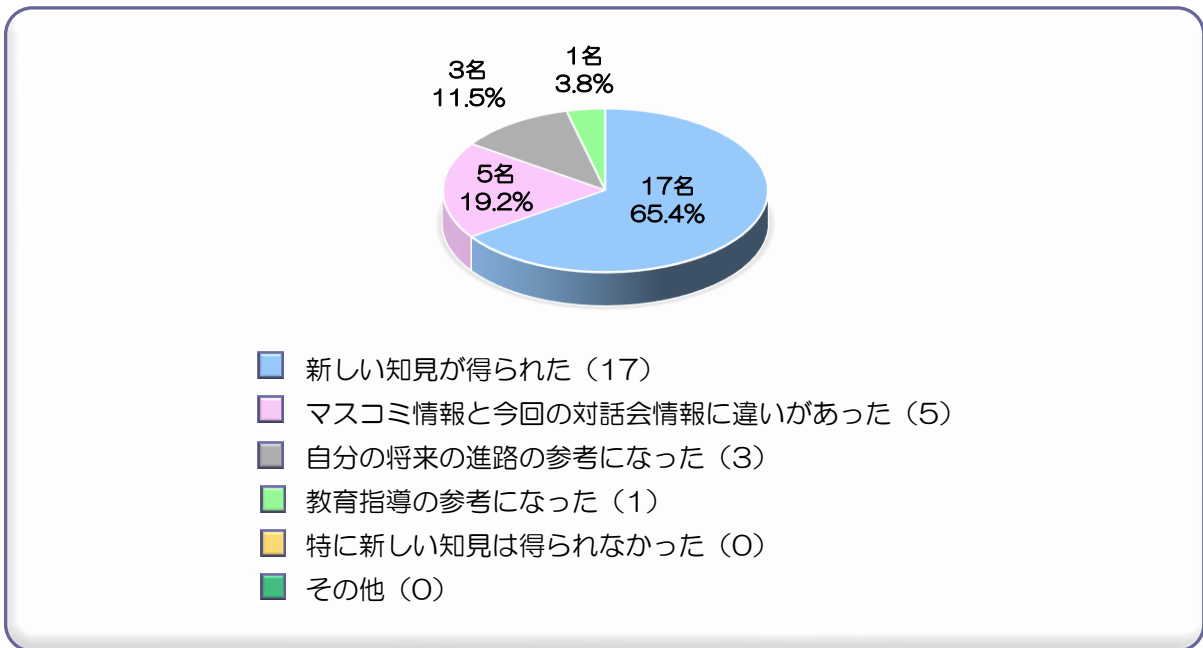
[ある程度満足]

- プルトニウムの作り方を知ることができた。
- コミュニケーションを多くとることができ、内容の理解も深まった。

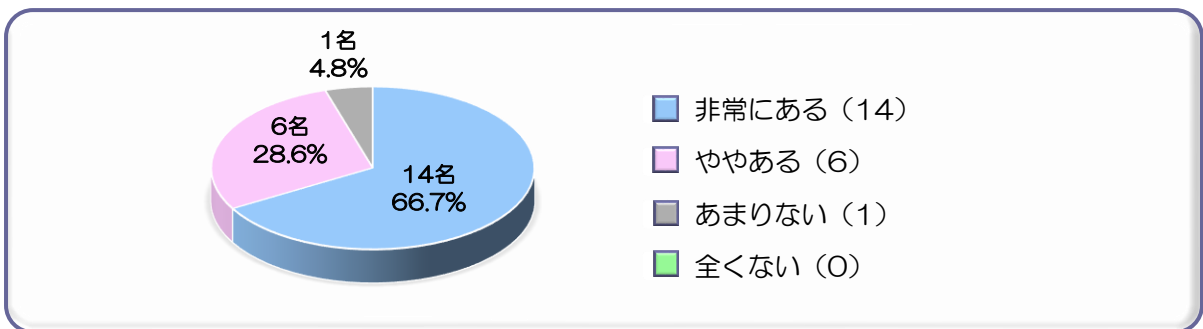
(3) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？



(4) 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答も可）



(5) 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？



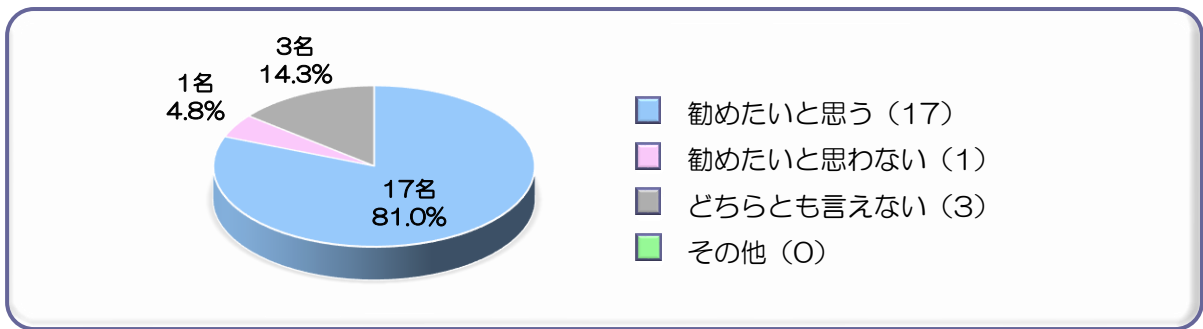
[非常にある]

- いろいろな考え方を聞ける。
- 考え方や知識が深まるいい機会であるため。
- 普段ではめったに関わることのない専門家、世代の方と関わるいい機会。
- 専門家の意見は説得力があるから。
- 専門家の意見を聞ける貴重な機会だから。
- 経験、意見の幅が違うなと思いました。

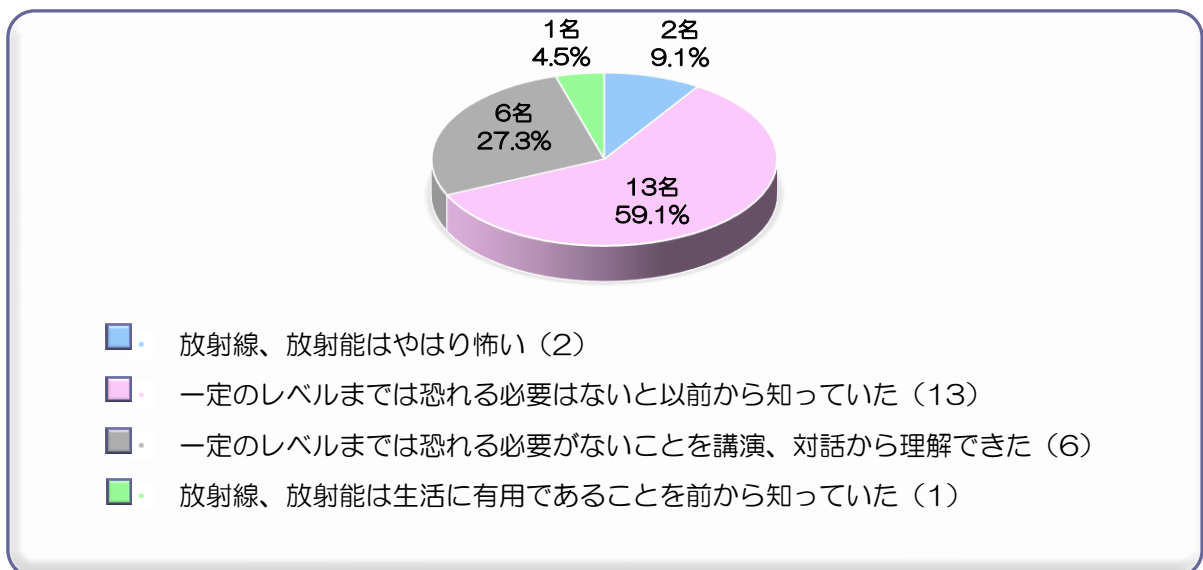
[ややある]

- 専門外の知識を得ることができるため。
- シニアの方々と話せる機会はそんなになく、貴重な経験になるから。
- シニアの方々の経験や専門知識に触れることができるから。

(6) 今後、機会があれば友人や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

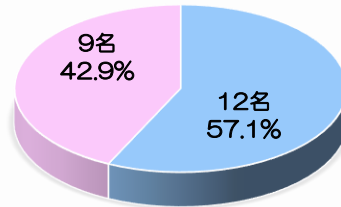


➤ 放射線、放射能に対して伺います。(複数回答も可)



➤ 原子力発電に対して伺います。

第6次エネルギー基本計画では、原子力については、安全性の確保を大前提に必要な規模を持続的に活用していくとしつつ、可能な限り原発依存度を低減するとしています。本日の対話も踏まえたあなたの認識は次のどれですか？その理由は？



- 原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない（12）
- 原子力発電の必要性は分かっていたので、認識は変わらなかった（9）
- 原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ（0）
- 原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい（0）
- どうすればいいかよく分からない（0）

[原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない]

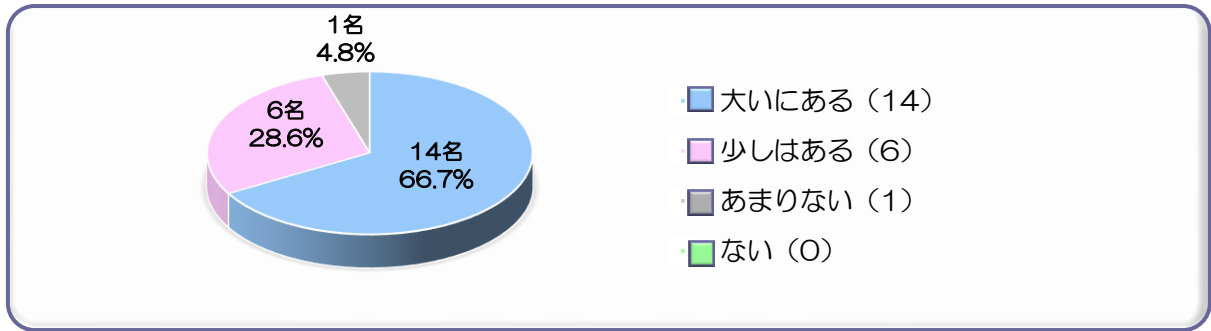
- 環境や経済的にも導入を進める必要があるから。
- 十分な安全対策が行われており、過度に恐れる必要はないと思うから。
- 安全への対策も理解したため。
- 再生エネルギーだけでは、カーボンニュートラルを実現できないから。
- 将来の電力に対して不安があるから。
- 再生エネだけでは、将来に不安があると感じるため。
- カーボンニュートラルにも、電力確保にも必要なため。
- 安定性を確保するためにも必要。
- 電源のバランスの必要性を感じたため。

[原子力発電の必要性は分かっていたので、認識は変わらなかった]

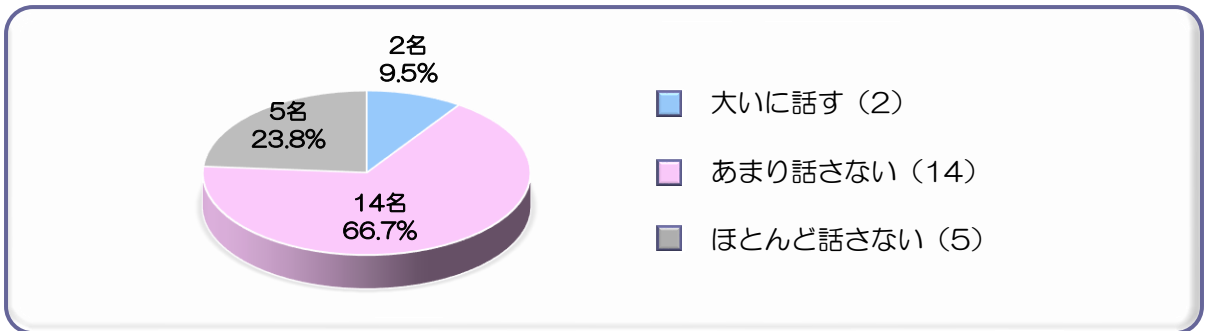
- プルトニウムを使ったサイクルを実現することでエネルギーの国産化ができるため。
- 現在の技術では原子力発電は必要であるから。
- 必要だとは思いますが積極的拡大は難しいと感じる。
- 無理やり増やすのも減らすのも必要ない。

➤ カーボンニュートラル（脱炭素）について

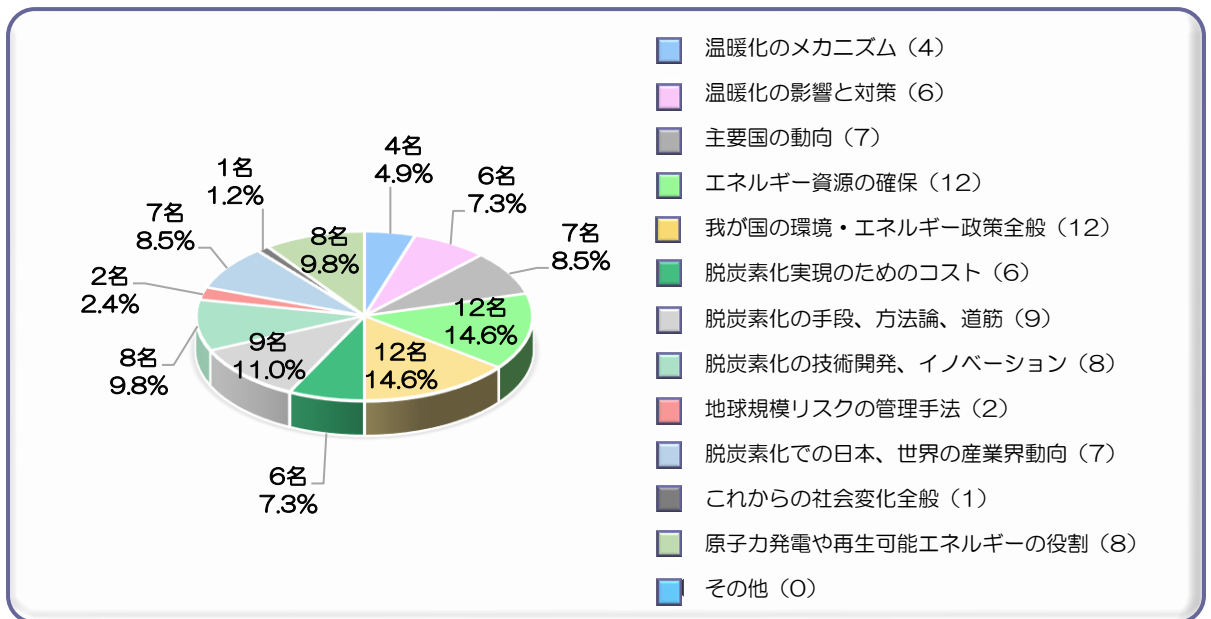
(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？



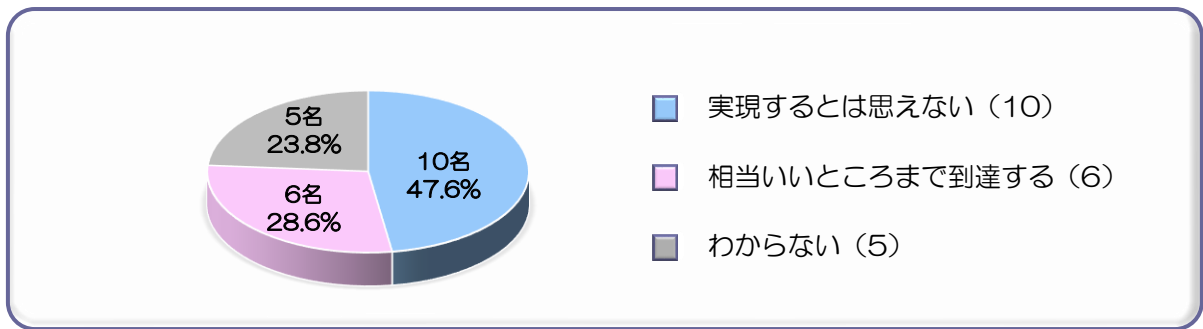
(2) 友人同士で温暖化や脱炭素社会を話題にしますか？



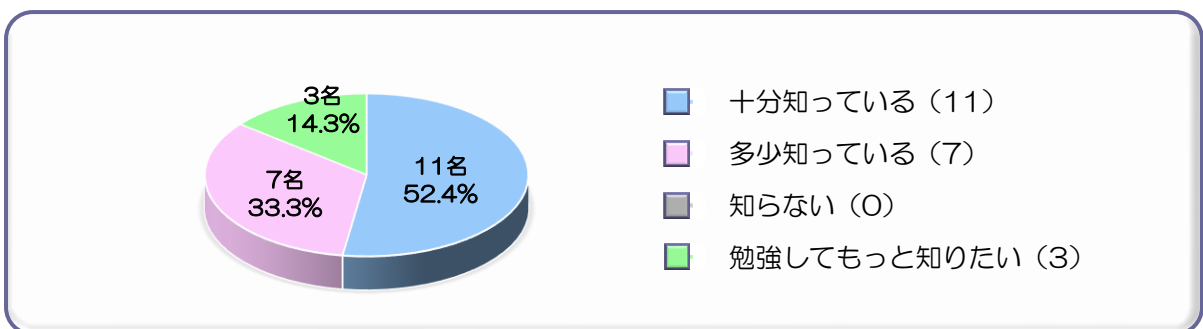
(3) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）



(4) 日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性について見解をお尋ねします。



(5) 地球温暖化対策のための脱炭素達成には、これからのエネルギー（化石燃料、再エネ、原子力）の選択が大変重要です。あなたはこのことを知っていますか。



➤ 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- 原子力について、必要性を強く感じました。
- 原子力の重要性を皆が感じられる機会があれば良いなと思いました。
- 原子力が思っている以上に安全性が高いことがわかりました。
- 原子力発電や地層処分に対して深い知識を学ぶことができ、今までの考え方が変わりました。とても興味深かったです。
- 本日の対話で興味を抱いたことに対し、全て答えて下さりありがとうございました。やはり、専門家はすごいと感じたので、私も将来何かしらの専門家になれるように努力していこうと思います。ありがとうございました。
- 人口減少などの社会課題とさらに紐づけること、かつ正しい情報を提供することで望ましい社会が来るのではないかと感じる事ができた。
- 貴重な時間を頂きありがとうございました。これからの生活に何か生かしていきたいと考えています。
- 非常に勉強になりました。